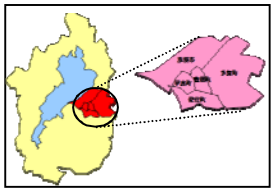
湖東圏域公共交通活性化協議会

平成20年3月24日設置
平成21年2月26日連携計画策定
平成22年3月18日連携計画変更



概　要

誰もが快適に、便利に利用できる公共交通をめざし、湖東圏域1市4町が連携して、使いやすさ・分かりやすさ・親しみやすさを向上させるとともにコスト削減を図り、圏域全体における公共交通の活性化とネットワーク化を実現する。

バス交通を将来にわたって持続可能なものとするため、目標年次である平成23年度において、湖東圏域で運行する路線バス利用者数の85万人への増加と、事業者に対する補助金額の1億2,000万円までへの削減をめざす。

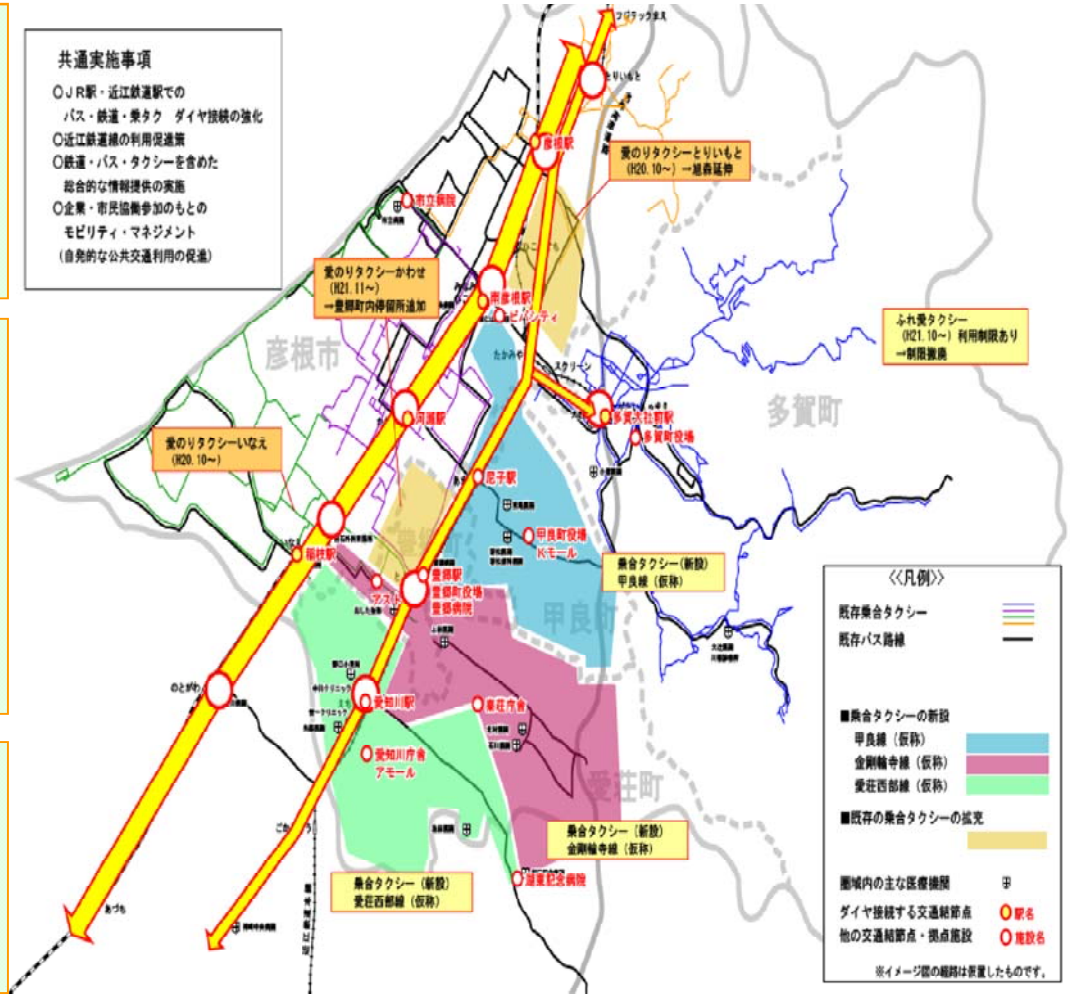
○主要バス路線ダイヤ改善等による実証運行

毎時決まった時間にダイヤを組むパターンダイヤや、もっとわかりやすい路線系統への改善、また駅や施設等における情報提供の充実を図ることで、使いやすさ、分かりやすさの向上をめざす。

○予約型乗合タクシーの導入拡大

湖東圏域内の公共交通空白地域において、新規に予約型乗合タクシーの導入を図り、圏域全体でのネットワーク構築をめざす。

また、平成20年度から実施中の予約型乗合タクシーの利用実績を勘案しつつ、その他バス運行では採算が少ない地域での予約型乗合タクシーの実証運行を検討する。

○商店街との連携、エコ交通スタンプ制度

バスに乗ればお得という意識を持ってもらうため、地元商店街との連携やエコポイント制度を導入するなど、利用者への特典付与により、利用促進を図る。